

「半田山地理考古」執筆要項

1. 投稿原稿の種類は論文、研究ノート、遺跡・資料報告などです。
2. 判型はA4判で、本文版組みは25字×48行の横2段組です。枚数20頁程度（図版含む）とします。原稿は、原則としてワードプロセッサとし、電子媒体・挿図図版・割付見本とともに、本文・論文要旨の打ち出し原稿を添付して下さい。
3. 論文要旨は44字×22行程度の和文要旨を添付し、本文冒頭に掲載して下さい。
4. 挿図・写真図版の版面は、縦232mm×横168mm（キャプションは含まず）左右半頁の場合は、縦232mm×横80mmとして下さい。
5. 原図は必ず鮮明なコピーか、スミ入れした鮮明なものを使い、図版・写植・縮尺の表示、原稿の挿入位置などを明らかにしておいて下さい。
6. キーワードは対象時代・対象地域・研究対象などについて記入して下さい。
7. 文章表現については以下の通りして下さい。
 - a. 年代表記は、和暦の場合は年号を併記して下さい。例）平成25（2013）年
 - b. 註は、通し番号を付し右肩付きとし、文章末尾の参考文献の前に一括して掲載して下さい。
 - c. 本文中の参考文献は（亀田1990）と明記し、引用箇所が明確な場合はそのページを記入して下さい（亀田1990, pp10-30）。
 - d. 参考文献の配列は、原則として言語の種類にかかわらず著者名の原文の発音の五十音順またはアルファベット順にして下さい。
8. 著者校正は2回とします。
9. 掲載者には、掲載雑誌2部と別刷30部を贈呈いたします。これを超えるものについては、実費負担で申し受けますので、追加部数を初校返送時にご呈示下さい。
10. 原稿の採否と掲載時期については、編集委員会に御一任下さい。
11. 原稿の締め切りは、9月末とします。